

熱可塑性プラスチック管—加熱伸縮率試験（JIS K 6814）

当機構では、配管材料に用いられるポリエチレン管をはじめとするプラスチック管を、高温の液体を用いて規定の温度や時間で加熱し、加熱伸縮率を求める性能確認試験を実施しています。詳細については、関西試験センターまでお問い合わせください。

I. 試験方法

JWWA K144:2017 水道配水用ポリエチレン管 9.12加熱伸縮試験
JIS K 6814:2008 熱可塑性プラスチック管—加熱伸縮率試験方法

試験可能種類

各種プラスチック管
(お問い合わせください)

試験温度

100～150±2 °C

供試体寸法

長さ200 mm±20 mm

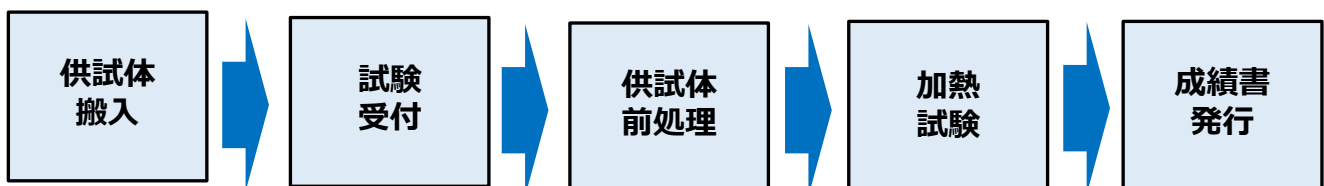
試験結果

加熱前後の標線間直線距離
長さの変化
加熱伸縮率



試験状況

II. 試験の流れ



お問い合わせ先 <https://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構

関西試験センター 〒578-0921 大阪府東大阪市水走3-8-19 TEL 072-966-7209 / FAX 072-966-7885 E-mail kansai-cstm@jqa.jp